



千葉大学ユニオンニュース第28号 2007年7月12日

編集・発行:千葉大学ユニオンニュース委員会

ホームページ:<http://www.age.cc/~cuu/> メールアドレス:cuu@e-mail.jp

電話・ファックス:043-290-2234 ファックス専用:020-4666-6229

西千葉キャンパス総合校舎G号館401室

☆声をお寄せ下さい☆ みなさんの職場でお気づきのことや質問を、千葉大学ユニオンは待っています。

次期執行部信任投票を開始、7/25に第四回総会！ 非常勤職員・自己評価で団交・協議も

次期役員信任投票、始まる！！

千葉大学ユニオンの次期2007-08年の新役員（委員長をはじめとする執行部）を決定する信任投票が、今月9日（月）に始まりました。期間は7/20までです。働く者にとってさまざまな問題を抱えた千葉大学に提言と解決をさらに推し進めていく態勢を選ぶ大切な選挙です。ユニオン・メンバーにおかれましては、よろしくご参加下さい。投票方法など詳しくは、ご所属の支部の選挙管理委員にお尋ね下さい。

第四回千葉大学ユニオン総会、迫る！！

ユニオン・メンバーの方にはすでにメールでご連絡しましたように、7/25（水）の午後6時から（開場5時半）、西千葉キャンパスけやき会館の一階大ホールにて、第四回千葉大学ユニオン総会を開催します。この一年の活動報告や会計報告、更なる活動を目指した提案等話し合います。万障お繰り合わせの上、どうぞご出席下さい。メールに添付しました参加証や委任状などもいま一度ご確認ください。また現在、加入キャンペーン中！ ぜひ加入して総会に参加しましょう！

【情報と学習】運営費交付金の成果主義的配分路線は変わっていない：6月20日「ユニオン学習会」より

運営費交付金問題については、本ニュース26,27号（5,6月号）で報じました。その競争的配分には、意識ある幾つかの大学学長が反対の談話や声明を発表したこともあり、閣議決定された『骨太方針』（<http://www.keizai-shimon.go.jp/cabinet/2007/decision070620.pdf>）では、「大幅な傾斜配分の実現」という文言は削除に。しかし「各大学の努力と成果を踏まえ」07年度内を目途に見直すとしています。とくに配分の基準については踏み込んでおり、「①教育・研究面、②大学改革等への取組の視点に基づく評価に基づき適切な配分を実現。その際、国立大学法人

評価の結果を活用」（抜粋）と明確に記されています！また文科省は、今期中期目標期間中にとくに地方国立大学の縮小再編・統廃合の準備を完了させるでしょう。これは、目先の成果を追い求める業績主義を助長し、さらに教育研究条件の格差を拡大し、基礎科学の衰退を招く危険があります。大幅な人員削減、組織変更を理由に教職員の解雇も起こるかも知れません。

ところが、多くの大学の経営陣、国大協執行部は自分の大学の利益確保競争に囚われているようです。今、必要なことは、すべての国公立大学が結束して政府・財界の政策を批判し、日本における高等教育の発展のための社会的合意を得るべく全力をあげることです。これはユニオンの課題でもあることを自覚しなければなりません。

団交と協議の申し入れ報告

ニュース前号で取り上げました非常勤職員の常勤職員との均衡待遇をめぐって、さる6/19、協議と団交を申し入れました。また6/28、今年度本格実施として急遽浮上しました「自己目標設定・評価」問題について団交項目追加を申し入れました（ユニオンHP掲載の申し入れ文を参照下さい。また追加項目については、以下に掲載の【緊急問題提起】や、HP掲載の昨年11/30協議議事録もご覧下さい）。

【緊急問題提起】（ユニオン・メンバーからの投稿） 目標による自己管理 それほど効果を上げているのか？

日本の企業が目標による管理、あるいはその具体策としての成果主義管理を導入して20数年がたつ。こうした施策は、果たして「成果」を上げているのか？

労務管理論の専門家である石井保雄、阿部正博によれば、企業や研究者の間でこの理念や施策が喧伝される割には、それが成果を上げているかどうかはまことに疑わしいという。その論点の要旨としては、1) 従業員がリスクを回避しようとして目標を真剣に設定し
(裏面へつづく)

「自己目標設定・評価」問題をめぐって、ただならぬ動き！！ ユニオンから緊急告知！！

団交要求に応えず 7/9 理事名による「自己目標設定・評価」実施要請が各部局長に配信さる！

ユニオンは6/28に団交を申し入れていますから、これは労組法や憲法に基づく団体交渉権の事実上の否定です。7/11ユニオンは直ちに抗議し、「実施要請の凍結」と「速やかな団交日程設定」を強く申し入れました。

みなさん、実施要請が来たら、「これは現在ユニオンと学長との団体交渉事項である。よって当面お答えすることは差し控えます」と回答しましょう。団体交渉情報に関してはユニオンHP等で可能な限り速やかにお知らせしますので、ご注目下さい！！

ない、という別のモラルハザードが生じがちである、**2)** 目標を外部から命ぜられると、まじめな従業員ほど外圧や昇給のために働いていると見られることを気にしモラルダウンしやすい、**3)** 特にこうした施策が人件費の削減など内部向けのいわば消極的なコスト問題の文脈で導入されると、全ての組織に抵抗感が生まれ、企業は逆に沈滞する、等である。

企業がこれまで行なってきた目標による管理の失敗例とは、流行に乗り遅れまいと後追い実施したものが多く、ともすると企業のシステム不全を構成員のやる気のせいだけにしようとするガバナビリティーを欠くトップの性向によるものが少なくない。短期的な成果のみを上から求める管理は、その構成メンバーを腐らせるばかりか、民間企業なら倒産の憂き目に会いかねないのである。(紙面の都合で以上は編集部による要約です。投稿の全文はユニオン HP をご覧ください)

解説:今年度から全学において「自己目標設定・評価」が実施されようとしています。これについて千葉大学では、評価は「給与に連動しない」と言明しています(06年11月30日協議)。しかし、他大学では、自己評価を大学「運営」等に利用するという名目で導入しながら、これを給与に反映させようとする見直しが強行され、混乱を生じている例もあります。投稿頂いた一文は、それらの事例を意識しつつ、学問的見地から成果主義的管理の成否を問うものとなっています。

千葉大学基金の新要求: ユニオン提言活かされず

「千葉大学 SEEDS 基金」として、その募金要領と民間金融機関を利用するための振り込み用紙が新たに作成され教職員に配付されました。そこには「目安」として賞与からの醸金基準がなお提示され、部局ごとの集計結果を部局長連絡会議に提出する方針も変更しないと伝え聞きます。つまり 4/25 の協議でユニオンが示した「自発性を損なう醸金基準の提示や部局集計報告を止めること」などの提言は顧みられておらず、大変遺憾であります。大学財政が厳しさを増す今日だからこそ私達が大学の経営陣に望むのは、まず運営費交付金の成果主義的配分などの動きを全国の大学と連携して阻止するために全力を尽くすこと、そして、気持ちよく醸金できるよう本基金のあり方を改善することです。

∞ユニオンも応援!! 教職員・学生の交流∞

♪ 今秋、体育の日 第2回千葉大学駅伝大会 案内 ♪

来たる 10/8(月・体育の日)に実施です。今回学生も実行委員会に加盟し、参加チームも教職員・学生の自由な参加形態とします。附属中学校をスタートとゴールにし、区間によって距離差をつける西千葉構内コースです。参加費 1 チーム千円、優勝チームに学長杯、2 位に走友会長杯、3 位にユニオン委員長楯、生協からブービー賞を授与。生協食堂で懇親会も。秋の一日、職場の仲間や学生と共に汗を流して楽しみませんか。

【問い合わせ先は】 斎藤了一@工学部 内線 3487

saito@office.chiba-u.jp

♪ 職員総合作品展 日程と会場が決定しました! ♪

◆11/5(月)~8(木)、けやき会館 2 階会議室 3◆

前号にて教職員の総合作品展復活開催の経過案内をしたところ、うれしいことに教育学部・工学研究科教職員の方々より運営委員の申し出がありました。開催時に各部局からの作品搬入・搬出時にどうしても世話係が必要です。上記以外の部局の教職員におかれましても、運営を応援して下さる方、至急ご連絡下さい!

【作品展準備係】 宮内崇裕@理学研究科

電話・ファクス 043-290-2845 tmiya@faculty.chiba-u.jp



♪ 紹介の広場 ♪ **【映画】日本の青空** (07年、企画・制作:「日本の青空」制作委員会など。大澤豊監督)

雑誌編集部への派遣社員、沙也可(田丸麻紀)は憲法誕生 60 周年特別企画を担当する。その取材過程で、高野岩三郎(加藤剛)ら民間人による「憲法研究会」が鈴木安蔵(高橋和也)を中心に憲法草案を作成し、



実はこれが GHQ 案のモデルとなった事実が明らかに。様々な国の憲法や明治の自由民権憲法案に精通していた憲法学者・鈴木の当時の日記を手がかりに、日本国憲法誕生秘話を記録するのがこの映画だ。憲法 9 条が改変の危機にある現在、「他国に押しつけられた憲法だから変えよう」という安

直な言い方に対して真実を投げかける。

【前売り券(1000 円)】木村忠彦@理学部 内線 3906 tkimura@faculty.chiba-u.jp まで

近日の上映は、若葉文化ホール(モノレール千城台駅より徒歩3分)にて、7月15日(日)10:00~と14:00~(1回123分)。当日券は 1500 円。若葉区『日本の青空』上映実行委員会 Tel 043-252-1852。

◎ユニオンおもな活動報告◎

6/15 ニュース 27 号発行

6/19 団交と協議申し入れ(非常勤職員問題)

6/20 定例三役会議、ユニオン主催問題学習会

6/27 三役会議 6/28 臨時執行委員会、団交追加項目(自己目標問題)申し入れ、松戸キャンパスで臨時三役会議

7/4 定例三役会議 7/5 定例執行委員会

7/9 第一回選挙管理委員会

7/12 緊急臨時三役会議後、団交問題で本部に申し入れ